

若葉台地区社協だより

令和元年10月26日 No.125
発行/若葉台地区社会福祉協議会
会長 熊谷 善友
旭区若葉台3-2 連合自治会館内

第3期地域福祉保健計画取組み

(地区社協 熊谷善友)

～若葉台地区で挑む“つながり”づくり～

第3期地域福祉保健計画地区別計画の歩み

若葉台地区社協では、2018年10月から区役所・区社協・若葉台地域ケアプラザの方々からなる地域支援チームの協力を得て地域福祉保健部会を毎月開催して「孤立予防」について検討を行ってきました。そして「孤立」のイメージを共有することができました。

孤立 ≡ **困った時に声をあげられない!**

今後は、困った時に声をあげられる雰囲気のある街づくりを推進する予定です。



挨拶運動 ～ 自然な声掛けの取り組み

挨拶のできる関係

世間話のできる関係

移動サロン
(声をあげられる場の提供)

相談のできる関係



福祉ボランティア団体助成金報告

(地区社協会計 入江ゆきよ)

地区社協の活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。今年も皆様からお預かりしました賛助金の中からボランティア団体へ総額41万円の助成金を交付させていただきました。交付団体は以下の通りです。<敬称略>特定非営利活動法人あさひ、グループ翔「拡大写本の会」、テクテクの会、のこのこの会、区老連若葉台支部、若葉太鼓、若葉台なんでも相談、若葉台プレイパー

ク活動運営委員会、戦争体験を語り継ぐ若葉の会、友愛活動部会、ケアサポート野の花、サロンみんなあつまれ、こどもみらいづくりプロジェクト。

《赤い羽根共同募金報告》

(地区社協赤い羽根共同募金担当 峰松雅子)



今年も10月1日(火)～3日(木)までの10時から18時までイトーヨーカドー出入口付近にて赤い羽根街頭募金を実施しました。街頭募金にご協力くださいました多くの皆さま誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

月日(曜日)	金額(円)
10月1日(火)	71,146
10月2日(水)	63,680
10月3日(木)	55,772
合計	190,598

老若男女問わず多くの方々が募金をしてくださいました。特にジュニアボランティア・中央学童のこどもたち・若中の生徒さんが立ってくださった時間帯には、子どもたちの響き渡る元気な声に反応してくださいましたのか、非常に多くの皆さまが募金に協力してくださいました。多くの皆様の善意に心より感謝申し上げます。



街頭募金にご協力いただきました、若葉台ががやきクラブ、若葉台で福祉活動を行っている諸団体、若葉台民児協、ジュニアボランティア、若葉台中学校の生徒さん、中央学童のこどもたちの皆さまには厚く御礼申し上げます。

なお、集まった募金の約7割は、募金をいただいた地域で使われています。上記以外に、大規模な災害が起こった時の災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するためにも使われています。

《諸団体紹介》

若葉太鼓

(若葉太鼓代表 浅井由夫)



若葉太鼓は発足して17年目を迎えます。発足は若葉台中央学童保育所の子ども達が太鼓を叩いて「大人もやってみよう！」の声かけに始めた事です。当時は30名以上が在籍していて教えて頂いた先生の太鼓では足りなく、交代で叩いていました。若葉台中学校の体育館を使用させて頂き練習に励み、今に至っています。少しずつですが、地区社協から頂く助成金で太鼓を購入する事も出来て感謝しています。10年前には太鼓を持ち上海万博に出場！楽しい思い出を作ることができました。現在は人数が少なくなって来ていますが、毎年若葉台のイベント「みんなあつまれ」「夏まつり」「孫子老の日」等、地域外の特養ホームのイベントにも呼んで頂いています。これからも頑張りたいと思います。皆様の応援よろしくお願ひします。

テクテクの会

(テクテクの会代表 中田さつき)



入会の申し込みのときに「どのくらい歩くのですか？」と聞かれたことがあります。おそらくハイキングの会と思われたのかもしれませんが、共に歩いていきたいという願いを込めたのがこの会の名称です。

子どもにハンディがあると私たち親が「みんなと同じように生きてほしい」と頼っていても、実際には様々な場面で支援が必要です。例えば、移動するのがたいへん、行動が人に理解されにくい、学校が遠いこともあり身近に進路のことを話せたり、次々に起こる多くの悩みを分かち合える人が少ないなどです。テクテクの会は親会員のこのような多くの悩みをボランティア会員と共に分かち合い、また、ボランティア会員の協力を得て様々な活動を展開しています。

主な活動は、さくらまつりに参加、テクテク農園、外出、作品作り、福祉フェアに参加、クリスマス会、室内遊び、調理、福祉バス(抽選)、勉強会、親睦会、父親の会主催のきりたんぼ鍋の会など。一緒に歩んでくださる方をお待ちしています。

プレイパーク

(若葉台プレイパーク活動運営委員会
代表 入江ゆきよ)



みなさん、プレイパークは子ども達だけの遊び場と思っていませんか。プレイパークはみんなの遊び場、おとなもたっぷり遊ぶことができます。

プレイパークが用意する遊具は、設営したおとなが使った後、危なくないか確認してから提供しています。ハンモックに乗ってみてください。ブランコや蜘蛛の巣ロープもどんどん挑戦してください。普通の使い方をしていない限りおとなが使ったから壊れることはありません。子ども達が設営したものには慎重に乗ってくださいね。大きなシャボン玉作りやシャボン玉インシャボン玉作りに挑戦してみると結構ハマりますよ。木工用の鋸やトンカチもあります。染コーナーがある時もあります。次はTシャツを染めてみたいなーという声が上がっていました。たき火で飾り炭や燻製を作ってみた人もいます。

何か楽しいことしたいなーと思ったら、ちょっとのぞいてみてください。おとなの皆さん、ぜひプレイパークでワクワクしてください。

サロンみんなあつまれ！！

(サロンみんなあつまれ代表 瀬戸久美子)



平成17年に若葉台地区社協が乳幼児向け事業として始めました。当初月1回午前中のみで開催でしたが、現在は第2金曜日と第4火曜日の10:00~14:40若葉台地域ケアプラザで開催しています。

子育て中の親子を中心とした多世代交流の場です。ゆったりとした雰囲気の中で参加者同士の交流や、ボランティアスタッフがお母さんたちの話し相手になったり子どもたちの遊び相手になって自由に過ごしています。みんなで季節の歌を歌ったり、手遊びや絵本を読んだり、ボールプールやトランポリン、お滑り台で遊んでいます。年に数回、食育やリトミック、読み聞かせ等の講師をお呼びしたり、保育園との交流を図ったり、工作やお菓子作りを楽しんだりもしています。ここでお友達ができたというお母さんもいます。開催日は毎回、各棟の掲示板にピンク色のポスターでお知らせしています。赤ちゃん連れの方がご近所に引っ越しに来られたら、ぜひ教えてあげてください。

若葉台地域ケアプラザってなーに？ 第3回

横浜市若葉台地域ケアプラザ

電話 923-8831

FAX 923-8835

今回はデイサービス（通所介護事業）についてご説明します。

デイサービスは要介護認定を受けた方が利用できる日帰りの介護サービスです。ご自宅までの送迎、入浴、食事、機能訓練、レクリエーションなどを提供します。ご利用にあたっては、担当ケアマネジャーにご相談いただくか、直接お問い合わせください。事前のご見学もお勧めしています。

* 若葉台地域ケアプラザ デイサービスの一日 *

(8:40~9:50) お迎え



9:15~ 健康チェック
(血圧・体温測定)

浴室

朝のご挨拶

入浴
手作業・体操

大浴槽でゆったりお風呂



傾聴・囲碁・将棋などのボランティアの方が毎日2~4名活動しています。

レクリエーション

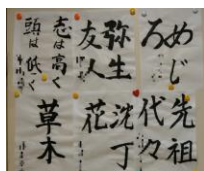
11:15~ 歌・嚥下（飲み込み）体操

音楽・運動・脳トレなど様々なレクリエーションがあります。また、ボランティアによる演奏や書道・折り紙教室などもあります。

音楽
レク



書道作品



← フラワー
アレンジメント

12:15~ 昼食

コーヒータイトム・休息

13:15~ 個別機能訓練

14:15~ レクリエーション

15:15~ おやつ

16:15~ 終わりのご挨拶

(順次) お送り

個別機能訓練

- 転倒予防体操
 - 上肢筋力体操
 - 脳トレプログラム
 - 手指機能向上プログラム
- ご利用者に合わせたプログラムを提供します。



※利用料金は介護保険負担割合（1~3割）によります。また昼食代1回720円、レクリエーションのプログラム内容により実費をご負担いただきます。詳しくはお問い合わせください。

《行政委囑紹介》

主任児童委員

(主任児童委員 瀬戸 久美子)



主任児童委員制度は1994(平成6)年に始まりました。民生委員・児童委員の中で主に児童福祉関係を担当します。

主任児童委員の役割は妊娠中の方から18歳の青少年まで、悩み事や問題を抱え困っている親や子どもを専門機関につなげ、早期に解決できるように地域で見守ることです。

個人的な悩みはなかなか人に話せないものです。愚痴を聞いてもらったり、先輩ママや保健師さんのちょっとしたアドバイスで解決することもあれば、同じ問題を抱えるグループの人たちに出会うことで軽減されることもあります。

大人にも子どもにも、その話す機会や場の一つになればと、子育て中の親子を中心とした多世代交流の場「サロンみんなあつまれ!」、放課後支援事業の「たんぼぼ」、野外の自由な遊び場「プレイパーク」、発達障害児の親のグループ「ウイズの会」などの活動に関わっています。

主任児童委員には守秘義務があり秘密は守られるので、子育てで困っている方(育児、不登校、虐待、発達障害など)がいらしたら私たちにつなげてください。

旭区では民生委員の活動として、ジュニアボランティアの活動をしています。これは全国でも旭区だけの活動で他県からも注目され始めています。

今年も279名(うち若葉台24名)の5~6年生が手を挙げてくれました。ボランティアを経験することで子どもたちは実に多くのことを学びます。この体験から、将来地域のボランティア活動の中心となるような活躍を期待しています。頑

張っている姿を見かけたら応援してやってください。

他にも、ジュニアボランティア卒業生を中心にした“わかば☆ボランティア”の活動の支援や、「キッズ☆カフェ」を開催しています。

この自然豊かな若葉台で、ゆったりとした気持ちで楽しく子育てができるように、子どもたちがそれぞれの個性を伸ばして成長していくのを温かい目で見守る街になるように、と日々願い活動しています。

《振り込め詐欺にご注意を!》

(2019年10月9日現在の被害額、暫定値)

旭区 70件、10400万円
(統計方法変更、職権詐欺急増)

※若葉台で2件目発生しました。

※電話機は留守電モードに!



《今後の予定》

- 地区社協感謝デー (11月3日)
- 障がい児・者理解作品展 (11月10日~)
- 高齢者等地域見守り報告会 (3月3日)

若葉台歯科医院

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:30~12:00	●	●	●	/	●	●	/
午後3:00~6:00	●	/	●	/	●	/	/

休診日 木・日・祝祭日 若葉台4-12-106
☎45-922-0200

【編集後記】

開催を期待されていた「孫子老の日」は今年も雨天中止となり残念な結果になりました。来年度は開催月の変更など大胆な見直しを検討予定。社協だよりのカラー化から一年、多くの方々から好評を得ています。これからも読みやすい紙面づくりに努めて参ります。(く)

《編集委員》阿部昭子、入江ゆきよ、太田正廣、奥村利夫、熊谷善友、東海林知子、峰松雅子 (五十音順)

※社協だよりに掲載の記事を募集しています。ご希望の方はお近くの地区社協役員または下記メールアドレスまでお願いします。
Mail: wakabadai.chikushakyou@gmail.com